

ネイティブ・クロストリジウム・ボツリヌス ADP-リボシル転移酵素 C3

Cat. No. NATE-0095

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Clostridium botulinumのADP-リボシル転移酵素C3は、NADの存在下で真核生物のrhoをリボシル化します。ADP-リボシル化外因性酵素は、SDS電気泳動で約25 kDaの単一の主要バンドを形成します。この酵素は、ヒト血小板膜などの組織において21-24 kDaのタンパク質を標識します。

用途 Clostridium botulinumのADP-リボシル転移酵素C3は、細胞シグナル伝達およびGタンパク質の発現を研究するために使用される可能性があります。

別名 ADP-リボシル転移酵素 C3; 58319-92-9; ボツリヌス神経毒 C3; C3 外因性酵素; C3 外毒素; C3 転移酵素

製品情報

由来 ボツリヌス菌

CAS登録番号 58319-92-9

保管・発送情報

保存方法 2-8°C